別表第８を次のように改める。

別表第８　木造家屋再建築費評点基準表

１　専用住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準単位	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋根	陸屋根	シート防水		6,550	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・四〇平方メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積
		ＦＲＰ防水		11,810						
	勾配屋根	瓦	上	16,110		項目別補正方式 屋根の形式	1.5 ← 腰折れ屋根のもの	1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	
			中	12,250						
		化粧スレート		9,170		勾配の大小	1.1 ← $\frac{7}{10}$程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10}$～$\frac{5}{10}$程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$程度のもの	
		金属板	鋼板波板	4,540		軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
			鋼板	6,680						
			銅板	23,060		下屋の多少		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの	
			ステンレス・アルミ板	8,920						
		アスファルトシングル		7,130		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		合成樹脂波板		6,300						
		建材型ソーラーパネル		32,210						
	加算評点項目	天窓	固定式	77,790	一個	総合補正方式 施工量の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	個数
			開閉式	137,190		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
基礎		鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	12,700	立上り部分延長〇・九五メートル建床面積一・〇平方メートル当たり	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積
			地上高 45cm	10,900		平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積100㎡程度の2階建で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	
			地上高 30cm	9,100						
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
外壁		サイディング		7,030	仕上面積一・二〇平方メートル延べ床面積一一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式 平面の形状等	1.3 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積100㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	延べ床面積
		厚付外装吹付仕上		4,460						
		板張	上	8,620		開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
			並	6,380						
		鋼板	平板	4,120		二階率の大小	1.1 ← 総二階建のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 平家建のもの	
			波板	2,960						
		外装タイル		11,730		階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	
		繊維強化セメント板		6,180						
		合成樹脂板		5,050						
柱・壁体		薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		7,660	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・七〇本	項目別補正方式 施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積
		漆喰大壁		6,570						
		漆喰真壁		8,780		地域区分	1.1 ← 北海道地方のもの	1.0		
	木製パネル・枠組壁	サイディング		3,620		総合補正方式 施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの	
		厚付外装吹付仕上		1,960						
		板張	上	5,220		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			並	2,970						
		外装タイル		9,430		地域区分	1.1 ← 北海道地方のもの	1.0		
		繊維強化セメント板		2,770						
		薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		5,280						
	真壁造柱	15.0cm 角	上	62,280		項目別補正方式 本数の多少	1.6 ← 外周壁体部の大部分の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の60～70%の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 外周壁体部の大部分の柱間が1.8mのもの 大部屋のあるもの	
			並	29,060						
		13.5cm 角	上	51,530						
			中	24,420						
			並	6,290						
		12.0cm 角	上	41,190		柱の長さ	1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの	
			中	19,800						
			並	5,210						
		10.5cm 角	上	28,650		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			中	14,580						
			並	4,790						
	大壁造柱		13.5cm 角	6,460		総合補正方式 施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
			12.0cm 角	5,390						
			10.5cm 角	4,960		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	木製パネル・枠組壁体（断熱・吸音材が使用されていない場合は11,960を用いること。）		壁体	13,480	二・〇平方メートル延べ床面積一・〇平方メートル当たり	項目別補正方式 平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長い形状のもの	1.0 延べ床面積100㎡程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	
						室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの	
						開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
						階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	